

<別記 6>

令和7年度 再評価対象事業一覧表

令和7年6月作成

| 整理番号 | 事業計画                   |           |      |      |   |     | 再評価の理由※2 | 事業進捗の状況及び見込み |             |        |            |            | 再評価の視点      |                    |   |  | 前回審議年度   | 対応方針(原案)              |         |  |   |  |     |    |
|------|------------------------|-----------|------|------|---|-----|----------|--------------|-------------|--------|------------|------------|-------------|--------------------|---|--|--|-----------------------|---------|--|---|--|-----|----|
|      | 事業名                    | 施設名       | 事業主体 | 事業箇所 | 事業概要  | 工期  |          |              | 前年度実績費(億円)  | 進捗率(%) | 用地進捗率(%)※3 | 前年度実績費(億円) | 85年度実績費(億円) | 上位計画への位置づけ、関連事業の状況 | 社会経済情勢の変化   | 地元等の意向   |  |                       | 費用対効果分析 |  | コスト削減及び代替案立案の可能性の有無   |  |     |    |
|      |                        |           |      |      |   | 着工  |          | 完了           |             |        |            |            |             |                    |   |  |  |                       | (億円)    | B/C  |   | 分析基礎の要因の変化   |     |    |
| 漁港1  | 漁港整備事業                 | 新獅子漁港     | 市    | 平戸市  | 西防波堤(改良) 127m<br>外防波堤(改良) 44.2m<br>-3.0m泊地 500㎡<br>-3.0m香置岸壁 80m<br>-3.0mB岸壁(改良) 120m<br>-2.5m物揚場(改良) 33m<br>臨港道路 145m<br>用地 2,500㎡ | H30 | R4       | 5.1          | 社会経済情勢の変化等① | 8.5    | 73.3       | -          | (-)         | 1.0                | 2.1   | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略2-3 施策2「漁業所得の向上と持続可能な生産体制の整備」に位置付けられている。<br>・平戸市未来創造羅針盤(第2次平戸市総合計画)「持続可能な水産業を確立する」に位置づけられている。 | ・周辺5漁港を合併し、陸揚機能を新獅子漁港へ集約した。<br>・登録漁船数はやや減少傾向であるが、陸揚量は安定している。 | ・地元漁協より早期完成の要望を受けている。 | 1.2     | 1.1  | 【プラス要因】<br>・整備延長の減(外防波堤(改良)、-2.5m物揚場(改良))<br>【マイナス要因】<br>・整備延長の増(西防波堤(改良)、-3.0mB岸壁(改良)、臨港道路)<br>・工期の延長<br>・資材価格高騰<br>・労務単価上昇<br>【その他要因】<br>・原単位の見直し | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・代替案の可能性はない。 | H30 | 継続 |
|      |                        |           |      |      |   | H30 | R9       | 11.6         |             |        |            |            |             |                    |   |  |  |                       |         |  |   |  |     |    |
| 漁港2  | 漁港整備事業                 | 京泊(南串山)漁港 | 市    | 雲仙市  | 岸壁 210m<br>泊地 10,450㎡<br>道路用地 4,440㎡  | R3  | R7       | 12.3         | 社会経済情勢の変化等① | 9.5    | 33.5       | -          | (-)         | 3.0                | 15.9  | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略2-3 施策2「漁業所得の向上と持続可能な生産体制の整備」に位置付けられている。<br>・雲仙市総合計画「生産環境の整備」に位置づけられている。                      | 漁業者の高齢化により、組合員数はやや減少傾向にあるものの、漁船数及び生産額は増加傾向にある。               | ・地元漁協より早期完成の要望を受けている。 | 1.9     | 1.2  | 【プラス要因】<br>・対象漁船隻数の増加による便益の追加<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増(土質の相違に伴う工事内容の変更)<br>・工期の延長<br>・資材価格高騰<br>・労務単価上昇  | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・代替案の可能性はない。 | R2  | 継続 |
|      |                        |           |      |      |   | R3  | R11      | 28.4         |             |        |            |            |             |                    |   |  |  |                       |         |  |   |  |     |    |
| 農整1  | 水利施設等保全高度化事業 畑地帯総合整備事業 | 見岳地区      | 県    | 南島原市 | 区画整理畑かん A=21.1ha<br>A=21.3ha  | H27 | R2       | 6.2          | 事業採択後10年経過③ | 15.3   | 91.6       | -          | 0.9         | 0.5                | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 2-3-1「農林業の収益性の向上に向けた生産・流通・販売対策の強化」に位置付けられている。<br>・島原地域の整備状況 空地原地区(H25~R5完成) 三会原第3地区(H24~R4完成) 山田原第2地区(H24~R3完成)          | ・南島原市内では諏訪地区35ha(H24~R2)、空地原地区62ha(H25~R5)が整備され、馬場地区30.3ha(R1~)、津波見地区95.0ha(R2~)の農地が整備中。受益地の農地が整備され、より効率的な農業が営まれている。     | ・南島原市や南島原土地区、地元受益者から整備促進の要望を受けている。                           | 1.1                   | 1.0     | 【プラス要因】<br>・営農経費削減効果、埋蔵文化財調査に係る効果の増等<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増(埋蔵文化財調査による遅延)             | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・代替案の可能性はない。  | -  | 継続  |    |
|      |                        |           |      |      |   | H27 | R8       | 16.7         |             |        |            |            |             |                    |   |  |  |                       |         |  |   |  |     |    |
| 農整2  | 地方創生道整備推進交付金           | 川棚西部地区    | 県    | 川棚町  | 延長 L=6,049m<br>幅員 L=7.0(5.5)m   | H22 | R6       | 80           | 再評価後5年経過⑥   | 82.7   | 75.9       | 100(100)   | 13.8        | 12.4               | ・第3期 ながさき農林業・農山村活性化計画の1-3「産地の維持・拡大に必要な生産基盤、加工・流通・販売対策の強化」の地域別振興方策：長崎西浜・奥中央域に「農道整備の推進」が位置付けられている。<br>・町道整備状況 新谷三反岡線(R2~R8) 馬場線(R2~R8) 野口線(R4~R5) | ・平成24年度に川棚町『五反田地区』の農地20.0ha、令和4年度に波佐見町『駄野地区』の農地64.6haの再整備が完了し、より効率的な農業が営まれている。   | ・「川棚町」「川棚町基幹農道建設促進協議会」から整備促進の要望を受けている。                       | 1.0                   | 1.0     | 【プラス要因】<br>計画交通量の増<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増(新たな地すべり対策に伴う工事の追加)<br>・工期の延長(地すべり対策工事による遅延) | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・橋梁3橋も完成しており、代替案の可能性はない。  | R2   | 継続  |    |
|      |                        |           |      |      |   | H22 | R8       | 108.9        |             |        |            |            |             |                    |   |  |  |                       |         |  |   |  |     |    |

別記6(再評価)

| 整理番号 | 事業計画     |                       |      |       |  |  | 再評価の視点      |          |                  |       |       |          |       |                    |  |   | 前回審議年度                                   | 対応方針(原案) |         |   |  |            |    |
|------|----------|-----------------------|------|-------|--|--|-------------|----------|------------------|-------|-------|----------|-------|--------------------|--|---|--|----------|---------|---|--|------------|----|
|      | 事業名      | 施設名                   | 事業主体 | 事業箇所  | 事業概要   | 工期<br>着工完了<br>(億円)<br>上段:当初※1<br>下段:変更 | 事業費<br>(億円) | 再評価の理由※2 | 事業進捗の状況及び見込み     |       |       |          |       | 上位計画への位置づけ、関連事業の状況 | 社会経済情勢の変化  | 地元等の意向  |  |          | 費用対効果分析 |   | コスト削減及び代替案立案の可能性の有無                                  |            |    |
|      |          |                       |      |       |  |  |             |          | 前年度実績            | 進捗率   | 用地進捗率 | 前年度実績    | 前年度実績 |                    |  |   |  |          | 前年度実績   | B/C   |  | 分析基礎の要因の変化 |    |
|      |          |                       |      |       |  |  |             |          | (億円)             | (%)   | (%)※3 | (億円)     | (億円)  |                    |  |   |  |          | 当初※1    |   |  |            | 現行 |
| 都政-1 | 土地区画整理事業 | 高田南地区                 | 町    | 長与町   | 施行面積A=49.8ha<br>建物移転 257戸<br>宅地整備 27.3ha<br>道路整備 18,205m | S60                                    | R12         | 331.2    | 再評価後変更<br>⑩      | 329.8 | 97.7  | -        | 4.2   | 3.7                | ・長崎市都市計画区域マスタープラン(R6.3)において、「3)②市街地整備の目標」として事業が位置づけられている。<br>・長与町都市計画マスタープラン(R5.3改訂)において、「市街地整備の基本的な方針」に事業が位置づけられている。<br><br><関連事業><br>都市計画道路 赤迫線 H14完成<br>都市計画道路 道の尾駅前線 H21完成<br>都市計画道路 高田線 H25完成 | ・地区内の都市計画道路等の道路全てが完成した。道路整備と宅地造成の進捗とともに、住宅等の建築が進捗し、住宅市街地が形成されるとともに、定住人口も増加している。<br><br>・人件費・物価の上昇による事業費の増額。 | ・速やかな換地処分を求めている。                         | 1.1      | 1.2     | 【プラス要因】<br>・R7.2マニュアル改訂にともない、時間価値原単位が増加(32.5%増)するなど、原単位に変更が生じた。 | ・主たる残事業は測量・設計業務であり、コスト削減および代替案の可能性はない。               | R5         | 継続 |
|      |          |                       |      |       |  | S60                                    | R12         | 337.7    |                  |       |       |          |       |                    |  |   |  |          |         |   |  |            |    |
| 道建-1 | 道路改築事業   | 主要地方道野母崎宿線(飯巻工区)      | 県    | 長崎市   | 延長幅員 L=1,100m<br>W=6.0(7.5)m                             | H26                                    | R8          | 12       | 再評価後変更<br>⑩      | 4.2   | 26.3  | 22(18)   | 0.2   | 11.6               | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 3-2-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置づけられている。   | ・事業化時と比較して社会経済情勢などの大きな変化は認められない。  | 飯巻宿地区より整備促進の要望が行われている。                   | 1.2      | 1.1     | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改訂<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長      | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | R2         | 継続 |
|      |          |                       |      |       |  | H26                                    | R14         | 16       |                  |       |       |          |       |                    |  |   |  |          |         |   |  |            |    |
| 道建-2 | 道路改築事業   | 一般国道207号(佐瀬拡幅Ⅱ)       | 県    | 諫早市   | 延長幅員 L=800m<br>W=5.5(7.0)m                               | R3                                     | R9          | 7.1      | 事業採択後5年経過<br>②   | 3.6   | 24.0  | 100(100) | 0.5   | 10.9               | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 3-2-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置づけられている。   | ・長崎県サイクルツーリズムの大村湾南部地域サイクルルートに本事業区間が含まれており、自転車走行の増加が見込まれる。   | ・「諫早市」「国道207号改良促進期成会同盟会」から整備促進の要望を受けている。 | 1.2      | 1.2     | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改訂<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長      | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | R3         | 継続 |
|      |          |                       |      |       |  | R3                                     | R12         | 15       |                  |       |       |          |       |                    |  |   |  |          |         |   |  |            |    |
| 道建-3 | 道路改築事業   | 主要地方道佐々鹿町江迎線(掃泊~矢岳工区) | 県    | 佐世保市  | 延長幅員 L=2,200m<br>W=6.0(9.75)m                            | H25                                    | R8          | 23.5     | 再評価後変更<br>⑩      | 18.5  | 62.7  | 86(77)   | 0.4   | 10.6               | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 3-2-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置づけられている。   | ・西九州道路が全面開通することで、当該地域へのアクセス向上や交流人口の増大が見込まれる。  | ・佐世保市からの整備促進の要望を受けている。                   | 1.0      | 1.0     | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改訂<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長      | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | R4         | 継続 |
|      |          |                       |      |       |  | H25                                    | R13         | 29.5     |                  |       |       |          |       |                    |  |   |  |          |         |   |  |            |    |
| 道建-4 | 道路改築事業   | 主要地方道有川新梅線(榎津工区)      | 県    | 新上五島町 | 延長幅員 L=1,210m<br>W=6.0(12.0)m                            | H25                                    | R8          | 17       | 再評価後変更<br>⑩      | 15.7  | 87.2  | 99(91)   | 0.3   | 2.0                | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略戦略3-2-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置づけられている。   | ・事業化時と比較して社会経済情勢などの大きな変化は認められない。  | ・新上五島町から整備促進の要望を受けている。                   | 1.1      | 1.0     | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改訂<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長      | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | R5         | 継続 |
|      |          |                       |      |       |  | H25                                    | R10         | 18       |                  |       |       |          |       |                    |  |   |  |          |         |   |  |            |    |
| 道建-5 | 道路改築事業   | 一般国道384号(青方拡幅)        | 県    | 新上五島町 | 延長幅員 L=980m<br>W=6.0(9.75)m                              | H31                                    | R7          | 14       | 事業採択後6~9年経過<br>⑤ | 10.8  | 51.4  | 87(92)   | 0.4   | 9.8                | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略戦略3-2-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置づけられている。   | ・事業化時と比較して社会経済情勢などの大きな変化は認められない。  | ・新上五島町から整備促進の要望を受けている。                   | 1.5      | 1.3     | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改訂<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長      | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | H30        | 継続 |
|      |          |                       |      |       |  | H31                                    | R12         | 21       |                  |       |       |          |       |                    |  |   |  |          |         |   |  |            |    |

別記6(再評価)

| 整理番号    | 事業計画   |                        |      |      |                            |        |      | 再評価の視点 |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       | 前回審議年度 | 対応方針(原案) |  |  |     |    |
|---------|--------|------------------------|------|------|----------------------------|--------|------|--------|--------------|-------|--------|----------|------|--------------------|--|--|-----------------------|--------|----------|--|--|-----|----|
|         | 事業名    | 施設名                    | 事業主体 | 事業箇所 | 事業概要                       | 工期・事業費 |      |        | 事業進捗の状況及び見込み |       |        |          |      | 上位計画への位置づけ、関連事業の状況 | 社会経済情勢の変化  | 地元等の意向   | 費用対効果分析               |        |          | コスト削減及び代替案立案の可能性の有無  |  |     |    |
|         |        |                        |      |      |                            | 着工     | 完了   | (億円)   | 前年度比進捗率      | 用地進捗率 | 貯年度進捗率 | 総年度進捗率   | B/C  |                    |  |  | 分析基礎の要因の変化            |        |          |  |  |     |    |
|         |        |                        |      |      |                            |        |      |        |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       |        |          |  | 当初※1   | 現行  |    |
| 上段:当初※1 | 下段:変更  | 再評価の理由※2               | (億円) | (%)  | (%)※3                      | (億円)   | (億円) |        |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       |        |          |  |  |     |    |
| 道建-6    | 道路改築事業 | 一般県道渡良浦初瀬線(坪船工区)       | 県    | 吉崎市  | 延長幅員 L=2,300m W=5.5(9.25)m | H27    | R8   | 25     | 再評価後変更⑩      | 24.5  | 74.2   | 91(95)   | 2.5  | 6.0                | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略 戦略3-2-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置付けられている。 | ・事業化時と比較して社会経済情勢などの大きな変化は認められない。   | ・吉崎市から整備促進の要望を受けている。  | 1.0    | 1.0      | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長 | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | R3  | 継続 |
|         |        |                        |      |      |                            | H27    | R10  | 33     |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       |        |          |  |  |     |    |
| 道建-7    | 道路改築事業 | 一般県道湯ノ本芦辺線(中野~芦辺工区)    | 県    | 吉崎市  | 延長幅員 L=3,000m W=5.5(7.0)m  | H30    | R6   | 10     | 事業採択後6~9年経過⑤ | 7.5   | 40.5   | 88(87)   | 0.2  | 10.8               | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略 戦略3-3-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置付けられている。 | ・事業化時と比較して社会経済情勢などの大きな変化は認められない。   | ・吉崎市から整備促進の要望を受けている。  | 1.2    | 1.1      | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長 | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | H30 | 継続 |
|         |        |                        |      |      |                            | H30    | R15  | 18.5   |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       |        |          |  |  |     |    |
| 道建-8    | 道路改築事業 | 主要地方道蔵原豆飯美津島線(吹崎工区)    | 県    | 対馬市  | 延長幅員 L=2,220m W=5.5(7.0)m  | H26    | R8   | 48     | 再評価後変更⑩      | 39.1  | 64.1   | 79(40)   | 2.2  | 19.7               | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略 戦略3-4-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置付けられている。 | ・尾崎漁港からのマグロ運搬路として重要な路線であり、尾崎漁港の整備により漁獲高が増加している。吹崎工区の整備により運搬時間短縮効果が見込まれる。 | ・対馬市から整備促進の要望を受けている。  | 1.1    | 1.0      | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長 | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | R2  | 継続 |
|         |        |                        |      |      |                            | H26    | R11  | 61     |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       |        |          |  |  |     |    |
| 道建-9    | 道路改築事業 | 一般国道382号(控渡橋)          | 県    | 対馬市  | 延長幅員 L=2,600m W=5.5(7.0)m  | H24    | R8   | 38     | 再評価後変更⑩      | 23.1  | 55.0   | 100(100) | 11.3 | 7.6                | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略 戦略3-5-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置付けられている。 | ・事業化時と比較して社会経済情勢などの大きな変化は認められない。   | ・対馬市から整備促進の要望を受けている。  | 1.2    | 1.1      | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長 | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | R6  | 継続 |
|         |        |                        |      |      |                            | H24    | R9   | 42     |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       |        |          |  |  |     |    |
| 道建-10   | 道路改築事業 | 都市計画道路春日瀬戸越線           | 県    | 佐世保市 | 延長幅員 L=1,990m W=6.5(16.5)m | R3     | R12  | 75     | 事業採択後5年経過②   | 17.7  | 17.4   | 20(32)   | 2.0  | 82.3               | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略 戦略3-6-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置付けられている。 | ・事業化時と比較して社会経済情勢などの大きな変化は認められない。   | ・佐世保市から整備促進の要望を受けている。 | 1.4    | 1.2      | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長 | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | H29 | 継続 |
|         |        |                        |      |      |                            | R3     | R14  | 102    |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       |        |          |  |  |     |    |
| 道建-11   | 道路改築事業 | 主要地方道蔵原豆飯美津島線(尾浦~女神工区) | 県    | 対馬市  | 延長幅員 L=1,900m W=5.5(7.0)m  | H27    | R8   | 51     | 再評価後変更⑩      | 43.7  | 79.5   | 100(100) | 5.8  | 5.5                | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略 戦略3-7-③「生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充」に位置付けられている。 | ・事業化時と比較して社会経済情勢などの大きな変化は認められない。   | ・対馬市から整備促進の要望を受けている。  | 1.0    | 1.0      | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増<br>・工期の延長 | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 | R4  | 継続 |
|         |        |                        |      |      |                            | H27    | R9   | 55     |              |       |        |          |      |                    |  |  |                       |        |          |  |  |     |    |

別記6(再評価)

| 整理番号 | 事業計画   |                 |      |      |                          |         | 再評価の理由※2 | 再評価の視点 |              |         |       |         |         |                    |   |  |  | 前回審議年度   | 対応方針(原案) |  |   |  |    |    |
|------|--------|-----------------|------|------|--------------------------|---------|----------|--------|--------------|---------|-------|---------|---------|--------------------|---|--|--|--|----------|--|---|--|----|----|
|      | 事業名    | 施設名             | 事業主体 | 事業箇所 | 事業概要                     | 工期 事業費  |          |        | 事業進捗の状況及び見込み |         |       |         |         | 上位計画への位置づけ、関連事業の状況 | 社会経済情勢の変化   | 地元等の意向   | 費用対効果分析  |  |          | コスト削減及び代替案立案の可能性の有無  |   |  |    |    |
|      |        |                 |      |      |                          | 着工      |          | 完了     | (億円)         | 前年度比進捗率 | 用地進捗率 | R7年度事業費 | R8年度事業費 |                    |   |  | B/C  |  |          |  | 分析基礎の要因の変化  |  |    |    |
|      |        |                 |      |      |                          | 上段:当初※1 |          | 下段:変更  | (億円)         | (%)     | (%)   | (億円)    | (億円)    |                    |   |  | 当初※1   |  |          |  |   | 現行   |    |    |
| 道維-1 | 道路改築事業 | 市道清水町白鳥町1号線     | 市    | 長崎市  | 延長幅員 L=430m W=12.0m      | H23     | R7       | 18     | 再評価後5年経過⑥    | 12.7    | 70.7  | 73 (60) | 0.5     | 4.8                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎市第五次総合計画E6-1取組方針1広域幹線道路網の整備促進に位置付けられている。</li> <li>・市道油木町西町線が開通したなか、市道虹が丘町西町1号線の完成後においては、交通量の増加による更なる交通混雑が予想される。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道油木町西町線が開通したなか、市道虹が丘町西町1号線の完成後においては、交通量の増加による更なる交通混雑が予想される。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元自治会、地域住民から整備促進の要望を受けている。</li> </ul>                                    | 1.7  | 1.6      | <ul style="list-style-type: none"> <li>【プラス要因】</li> <li>・単価の増加</li> <li>・交通量の見直し</li> <li>【マイナス要因】</li> <li>・工期の延長(用地解決の遅延)</li> <li>【その他要因】</li> <li>・マニュアル改定による車種別の時間価値原単位、走行経費原単位、交通事故損失算定式の変更により前回再評価時のB/C1.51から便益が増加</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。</li> </ul>  | R2   | 継続 |    |
|      |        |                 |      |      |                          | H23     | R12      | 18     |              |         |       |         |         |                    |   |  |  |  |          |  |   |  |    |    |
| 道維-2 | 道路改築事業 | 市道相川町四杖町1号線ほか4線 | 市    | 長崎市  | 延長幅員 L=2720m W=5.5~11.5m | H20     | R7       | 29.6   | 再評価後変更⑩      | 28.6    | 80.4  | 87 (95) | 1.0     | 6.0                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎市第五次総合計画E7-1取組方針1安全で快適な道路環境の確保に位置付けられている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あぐりの丘に新たな施設「長崎歌謡館」がオープンし、「ながさきの歌」に関するレコードやスラップブックなどを展示している。</li> <li>・悪天候時でも室内で子どもが遊ぶことができる屋内遊戯施設として、令和4年10月28日に「あぐりドーム」の名称で開館し、令和6年4月29日時点で20万人の来場者数を記録している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、式見地区連合自治会定例会において、本路線の進捗状況を説明しているが、地元からは本路線の早期完成を強く要望されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、式見地区連合自治会定例会において、本路線の進捗状況を説明しているが、地元からは本路線の早期完成を強く要望されている。</li> </ul> | 1.0      | 1.3  | <ul style="list-style-type: none"> <li>【プラス要因】</li> <li>・競合路線の見直し</li> <li>・費用便益分析</li> <li>・マニュアルの改定</li> <li>【マイナス要因】</li> <li>・工期の延長(地すべり対策工事の追加、用地解決の遅延)</li> <li>・一部区間の設計速度低下</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。</li> </ul> | R5 | 継続 |
|      |        |                 |      |      |                          | H20     | R12      | 35.6   |              |         |       |         |         |                    |   |  |  |  |          |  |   |  |    |    |
| 道維-3 | 道路改築事業 | 町道大野原高原線(法音寺工区) | 町    | 東彼杵町 | 延長幅員 L=370m W=6.0(7.5)m  | H25     | R10      | 4.1    | 再評価後変更⑩      | 3.8     | 58.5  | 87 (96) | 0.3     | 2.4                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次東彼杵町総合計画(2024~2033)自然環境・都市基盤分野の政策8において、「町内の道路整備を町民と協働で進め、安全で安心な道路整備を推進」することとして位置付けられている。</li> <li>・大野原高原線道路の整備状況構築(法音寺橋)(H30~R3完成) L=0.22km着手済み</li> <li>道路改良(R7~R10予定)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域農道が接続する町道の改良事業について地元要望</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域農道が接続する町道の改良事業について地元要望</li> </ul>                                      | 2.5  | 1.2      | <ul style="list-style-type: none"> <li>【プラス要因】</li> <li>・整備ありと整備なしの将来交通量推計結果を比較した場合、広域農道の将来交通量が1.5倍~1.8倍に増加する。</li> <li>【マイナス要因】</li> <li>・事業費の増(工法の決定、補償費の増加、用地関係、労務費や資機材、諸経費等の価格上昇)</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。</li> <li>・2級河川彼杵川を渡河する構架(法音寺橋)を含む区間延長の約2/3が構成していることから、代替案の可能性は無い。</li> </ul>                      | R4   | 継続 |    |
|      |        |                 |      |      |                          | H25     | R10      | 6.5    |              |         |       |         |         |                    |   |  |  |  |          |  |   |  |    |    |

別記6(再評価)

| 整理番号    | 事業計画     |      |      |      |  |      |     | 再評価の視点   |              |         |      |        |             |                    |   |  |                                      | 前回審議年度 | 対応方針(原案) |   |   |            |      |
|---------|----------|------|------|------|--|------|-----|----------|--------------|---------|------|--------|-------------|--------------------|---|--|--------------------------------------|--------|----------|---|---|------------|------|
|         | 事業名      | 施設名  | 事業主体 | 事業箇所 | 事業概要   | 工期   |     | 再評価の理由※2 | 事業進捗の状況及び見込み |         |      |        |             | 上位計画への位置づけ、関連事業の状況 | 社会経済情勢の変化   | 地元等の意向   | 費用対効果分析                              |        |          | コスト削減及び代替案立案の可能性の有無   |   |            |      |
|         |          |      |      |      |  | 着工   | 完了  |          | 事業費(億円)      | 前年度比進捗率 | 進捗率  | 用地進捗率  | R7年度事業費(億円) |                    |   |  | R8年度以降事業費(億円)                        |        |          |   | B/C   | 分析基礎の要因の変化 |      |
|         |          |      |      |      |  |      |     |          |              |         |      |        |             |                    |   |  |                                      |        |          |   |   |            | 当初※1 |
| 上段:当初※1 | 下段:変更    | (億円) | (%)  | (%)  | (億円)   | (億円) | (%) | (%)      | ※3           |         |      |        |             |                    |   |  |                                      |        |          |   |   |            |      |
| 港湾-1    | 港湾改修事業   | 厳原港  | 県    | 対馬市  | 防波堤 L=130m<br>物揚場(-4.0m) N=1.0式  | H28  | R2  | 5.5      | 事業採択後10年経過③  | 5.7     | 42.2 | -      | 2.5         | 5.3                | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025<br>地域別施策対馬地域の「産業振興と担い手育成の好循環による活力あふれる持続可能なしまづくり」に資するものである。 | ・特になし  | ・厳原町漁協より早期完成の要望を受けている。               | 1.7    | 1.2      | 【マイナス要因】<br>・事業費の増(労務・資材単価上昇、設計見直し、防風柵の追加)<br>・工期の延長(設計見直し、防風柵追加による延長)                  | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・物揚場及び浮桟橋の一部が着工済み、市の着立工事も着手しており、代替案の可能性はない。 | R2         | 継続   |
|         |          |      |      |      |  | H28  | R10 | 13.5     |              |         |      |        |             |                    |   |  |                                      |        |          |   |   |            |      |
| 港湾-2    | 港湾改修事業   | 勝本港  | 県    | 吾岐市  | 物揚場(-3.0m)(A) L=132m<br>物揚場(-3.0m)(B) L=89m<br>浮桟橋 N=1基<br>道路(改良) L=250m | R1   | R9  | 15.8     | 再評価後変更⑩      | 8.4     | 42.0 | -      | 5.4         | 6.2                | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025<br>基本戦略2-3-③「生産・流通基盤の強化と漁村の賑わい創出に向けた浜の環境整備」に位置付けられている。     | ・辰の島遊覧船の観光客数について、令和5年はコロナ禍前の客数に戻っており、今後さらなる増加が見込まれている。               | ・「吾岐市」「勝本浦部地区活性化協議会」から整備促進の要望を受けている。 | 1.3    | 1.1      | 【マイナス要因】<br>・事業費の増(労務・資材単価上昇)<br>・工期の延長(工事内容変更による延長)                                    | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・物揚場及び浮桟橋の一部が着工済み、市の着立工事も着手しており、代替案の可能性はない。 | R5         | 継続   |
|         |          |      |      |      |  | R1   | R12 | 20       |              |         |      |        |             |                    |   |  |                                      |        |          |   |   |            |      |
| 港湾-3    | 港湾改修事業   | 池島港  | 県    | 長崎市  | 北防波堤 L=60m<br>南防波堤(改良) L=100m  | H24  | R8  | 23       | 再評価後変更⑩      | 18.2    | 42.3 | -      | 4.0         | 20.8               | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025<br>基本戦略3-3-⑤「防災・減災対策のための国土強靱化の推進」に位置付けられている。               | ・近隣の高島と端島(軍艦島)の炭坑が世界文化遺産の構成資産となったことで、池島の炭盆体験が注目され、体験ツアー参加者の増加が見込まれる。 | ・長崎市及び定期航路事業者より事業促進の要望を受けている。        | 1.2    | 1.2      | 【プラス要因】<br>・施設復旧にかかる被害回避便益の増加<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増(労務・資材単価上昇、ヤード調整)<br>・工期の延長(冬季風浪の影響) | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。  | R3         | 継続   |
|         |          |      |      |      |  | H24  | R14 | 43       |              |         |      |        |             |                    |   |  |                                      |        |          |   |   |            |      |
| 河川-1    | 総合流域防災事業 | 須川川  | 県    | 南島原市 | 改修延長 L=900m<br>河道拡幅、護岸整備、橋梁架替等   | S53  | R12 | 22       | 再評価後5年経過⑧    | 13.7    | 52.7 | 84(40) | 0.2         | 12.1               | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025基本戦略3-3安全安心で快適な地域を創る(3)災害に強く、命を守る強靱な地域づくりに位置付けられている。        | ・変化なし  | 南島原市及び地元住民より整備促進の要望が行なわれている。         | 1.7    | 2.3      | 【プラス要因】<br>・治水経済調査マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費増<br>・工期延長                                | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。  | R2         | 継続   |
|         |          |      |      |      |  | S53  | R18 | 26       |              |         |      |        |             |                    |   |  |                                      |        |          |   |   |            |      |
| 河川-2    | 総合流域防災事業 | 湯江川  | 県    | 島原市  | L=1,200m<br>河床掘削、護岸整備、堰・落差工改築、橋梁架替等                                      | H4   | R8  | 17       | 再評価後変更⑩      | 6.6     | 31.4 | 66(65) | 0.5         | 13.9               | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025基本戦略3-3安全安心で快適な地域を創る(3)災害に強く、命を守る強靱な地域づくりに位置付けられている。        | ・変化なし  | 島原市及び地元住民より整備促進の要望が行なわれている。          | 1.8    | 1.5      | 【プラス要因】<br>・資産評価額の増加<br>【マイナス要因】<br>・事業費増<br>・工期延長                                      | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。  | R3         | 継続   |
|         |          |      |      |      |  | H4   | R13 | 21       |              |         |      |        |             |                    |   |  |                                      |        |          |   |   |            |      |

別記6(再評価)

| 整理番号 | 事業計画       |            |      |      |   |                  |      | 再評価の理由※2 | 再評価の視点      |              |       |           |         |           |  |           |                                      |         | 前回審議年度 | 対応方針(原案)  |  |            |    |
|------|------------|------------|------|------|---|------------------|------|----------|-------------|--------------|-------|-----------|---------|-----------|--|-----------|--------------------------------------|---------|--------|---|--|------------|----|
|      | 事業名        | 施設名        | 事業主体 | 事業箇所 | 事業概要  | 工期               |      |          | 事業費(億円)     | 事業進捗の状況及び見込み |       |           |         |           | 上位計画への位置づけ、関連事業の状況   | 社会経済情勢の変化 | 地元等の意向                               | 費用対効果分析 |        |   | コスト削減及び代替案立案の可能性の有無  |            |    |
|      |            |            |      |      |   | 着工               | 完了   |          |             | 前年度進捗率       | 進捗率   | 用地進捗率     | R7年度事業費 | R8年度見込事業費 |  |           |                                      | B/C     |        |   |  | 分析基礎の要因の変化 |    |
|      |            |            |      |      |   | 上段:当初※1<br>下段:変更 | (億円) |          |             | (%)          | (%)※3 | (億円)      | (億円)    | 当初※1      |  |           |                                      |         |        |   |  |            | 現行 |
| 河川-3 | 広域河川改修事業   | 早岐川        | 県    | 佐世保市 | 改修延長L=1,840m<br>新川開削、河道拡幅、河床掘削、築堤、橋梁架設等                 | H26              | R15  | 90       | 再評価後5年経過⑥   | 44.4         | 39.6  | 94 (49)   | 1.7     | 65.9      | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025基本戦略3-3安全安心で快適な地域を創る(3)災害に強く、命を守る強靱な地域づくりに位置付けられている。               | ・変化なし     | ・「佐世保市」 「早岐川建設促進期成会」から整備促進の要望を受けている。 | 3.4     | 2.6    | 【プラス要因】<br>・治水経済調査マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費増<br>・工期延長  | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。                 | R2         | 継続 |
|      |            |            |      |      |   | H26              | R18  | 112      |             |              |       |           |         |           |  |           |                                      |         |        |   |  |            |    |
| 河川-4 | 総合流域防災事業   | 後の川        | 県    | 五島市  | 改修延長 L=1,080m<br>河道拡幅、築堤、護岸整備、橋梁架設等                     | H14              | R9   | 15.2     | 再評価後5年経過⑥   | 14.9         | 70.3  | 100 (100) | 0.2     | 6.1       | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025基本戦略3-3安全安心で快適な地域を創る(3)災害に強く、命を守る強靱な地域づくりに位置付けられている。               | ・変化なし     | ・五島市より早期完成が望まれている。                   | 9.5     | 8.1    | 【プラス要因】<br>・治水経済調査マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費増<br>・工期延長  | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。                 | R2         | 継続 |
|      |            |            |      |      |   | H14              | R12  | 21.2     |             |              |       |           |         |           |  |           |                                      |         |        |   |  |            |    |
| 河川-5 | 総合流域防災事業   | 佐環川        | 県    | 対馬市  | 改修延長 L=5,750m<br>支川中山川 L=1,100m<br>河道拡幅、河床掘削、護岸整備、橋梁架設等 | S59              | R18  | 83.6     | 再評価後5年経過⑥   | 62.1         | 57.8  | 52 (56)   | 2.6     | 42.7      | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025基本戦略3-3安全安心で快適な地域を創る(3)災害に強く、命を守る強靱な地域づくりに位置付けられている。               | ・変化なし     | 地元住民や対馬市から早期完成が望まれている。               | 1.6     | 3.2    | 【プラス要因】<br>・治水経済調査マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費増<br>・工期延長  | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。                 | R2         | 継続 |
|      |            |            |      |      |   | S59              | R23  | 107.4    |             |              |       |           |         |           |  |           |                                      |         |        |   |  |            |    |
| 河川-6 | 都市基盤河川改修事業 | 江川川        | 長崎市  | 長崎市  | 改修延長 L=2,530m<br>河床掘削、護岸、橋梁                             | S56              | R7   | 31.6     | 再評価後5年経過⑥   | 29.8         | 93.1  | 99 (99)   | 0.1     | 2.1       | ・上位計画:長崎市第五次総合計画において「防災性の向上と自然環境に調和した潤いのある河川環境を形成するため、河川の改修を行う。」と位置付けされている。<br>関連事業:特になし | ・変化なし     | ・洪水氾濫被害に対する安全確保のための改修事業の早期完成が望まれている。 | 3.1     | 4.8    | 【プラス要因】<br>・治水経済調査マニュアルの改定<br>【マイナス要因】<br>・事業費増<br>・工期延長  | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。                 | R2         | 継続 |
|      |            |            |      |      |   | S56              | R12  | 32       |             |              |       |           |         |           |  |           |                                      |         |        |   |  |            |    |
| 砂防-1 | 火山砂防事業     | 西治川(イ)砂防施設 | 県    | 諫早市  | 砂防えん堤1基<br>渓流保全工1式                                      | H28              | R3   | 2.5      | 事業採択後10年経過⑤ | 2.5          | 50.7  | 100 (100) | 0.3     | 2.1       | ・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 3-3-3「災害に強く、命を守る強靱な地域づくりに」に位置付けられている。                             | ・変化なし     | ・地元より早期完成を求められている。                   | 26.6    | 17.0   | 【プラス要因】<br>・なし<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増(管理用道路線形変更、労務費及び資材の高騰)<br>・工期の延長(用地解決の遅延)<br>【その他要因】<br>・マニュアル改定により精神的損害額の便益が増加 | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・代替案の可能性は無い。 | -          | 継続 |
|      |            |            |      |      |   | H28              | R11  | 4.9      |             |              |       |           |         |           |  |           |                                      |         |        |   |  |            |    |

別記6(再評価)

| 整理番号 | 事業計画              |                    |      |      |   |         | 再評価の理由※2 | 再評価の視点  |              |        |      |          |        |                    |  |        |                    | 前回審議年度 | 対応方針(原案) |   |  |            |    |
|------|-------------------|--------------------|------|------|---|---------|----------|---------|--------------|--------|------|----------|--------|--------------------|--|--------|--------------------|--------|----------|---|--|------------|----|
|      | 事業名               | 施設名                | 事業主体 | 事業箇所 | 事業概要  | 工期      |          | 事業費(億円) | 事業進捗の状況及び見込み |        |      |          |        | 上位計画への位置づけ、関連事業の状況 | 社会経済情勢の変化  | 地元等の意向 | 費用対効果分析            |        |          | コスト削減及び代替案立案の可能性の有無   |  |            |    |
|      |                   |                    |      |      |   | 着工      |          |         | 完了           | 前年度進捗率 | 進捗率  | 用地進捗率    | 前年度事業費 |                    |  |        | 5年度進捗率             |        |          |   | B/C  | 分析基礎の要因の変化 |    |
|      |                   |                    |      |      |   | 上段:当初※1 |          |         | 下段:変更        | (億円)   | (%)  | (%)※3    | (億円)   |                    |  |        | (億円)               |        |          |   | 当初※1   |            | 現行 |
| 砂防-2 | 地すべり対策事業          | 坊ノ上地区地すべり防止施設      | 県    | 佐世保市 | 抑制工1式、抑止工1式                                 | H23     | R7       | 8       | 再評価後5年経過⑥    | 7.4    | 58.9 | 100(100) | 0.3    | 4.9                | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 3-3-3「災害に強く、命を守る強靱な地域づくり」に位置付けられている。 | ・変化なし  | ・地元より早期完成を求められている。 | 6.6    | 5.3      | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改訂によるもの【マイナス要因】<br>・事業費の増(対策工の追加)<br>・工期の延長(対策工の追加)                                       | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・代替案の可能性は無い。 | R2         | 継続 |
|      |                   |                    |      |      | H23   | R13     | 12.6     |         |              |        |      |          |        |                    |  |        |                    |        |          |   |  |            |    |
| 砂防-3 | 地すべり対策事業          | 牧の地地区地すべり防止施設      | 県    | 佐世保市 | 抑制工1式、抑止工1式                                 | R3      | R5       | 15      | 事業採択後5年経過④   | 11.8   | 65.4 | 0(100)   | 0.9    | 5.3                | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 3-3-3「災害に強く、命を守る強靱な地域づくり」に位置付けられている。 | ・変化なし  | ・地元より早期完成を求められている。 | 7.1    | 8.8      | 【プラス要因】<br>・費用便益分析マニュアルの改訂によるもの【マイナス要因】<br>・事業費の増(労務単価等の増)<br>・工期の延長(土工施工条件対応による延長、市道の復旧方針検討)<br>【その他要因】<br>・特になし | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・代替案の可能性は無い。 | R3         | 継続 |
|      |                   |                    |      |      | R3  | R12     | 18       |         |              |        |      |          |        |                    |  |        |                    |        |          |   |  |            |    |
| 砂防-4 | まちづくり連携砂防等事業(急傾斜) | 大園(4)地区急傾斜地崩壊防止施設  | 県    | 長崎市  | 工事長 L=238m<br>法面工 A=13,000㎡<br>土砂捕捉工 L=167m | H30     | R6       | 2.7     | 事業採択後6~9年経過⑤ | 9.9    | 55.0 | 100(100) | 0.2    | 7.9                | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 3-3-3「災害に強く、命を守る強靱な地域づくり」に位置付けられている。 | ・変化なし  | ・地元より早期完成を求められている。 | 4.8    | 6.1      | 【プラス要因】<br>・保全対象人家増<br>【マイナス要因】<br>・事業費、工期増<br>【その他要因】<br>・マニュアル改定により間接被害額の便益が増加                                  | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・代替案の可能性は無い。 |            | 継続 |
|      |                   |                    |      |      | H29   | R11     | 18       |         |              |        |      |          |        |                    |  |        |                    |        |          |   |  |            |    |
| 砂防-5 | 急傾斜地崩壊対策事業        | 折橋(11)地区急傾斜地崩壊防止施設 | 県    | 佐世保市 | 工事長 L=160m<br>法面工 A=2,500㎡                  | H28     | R3       | 1.2     | 事業採択後10年経過③  | 0.2    | 5.2  | 0.0      | 0.1    | 3.4                | ・長崎県総合計画面チェンジ&チャレンジ2025 3-3-3「災害に強く、命を守る強靱な地域づくり」に位置付けられている。 | ・変化なし  | ・地元より早期完成を求められている。 | 5.6    | 10.9     | 【プラス要因】<br>【マイナス要因】<br>・事業費の増(対策面積・労務費等の増)<br>・工期の延長(用地解決の遅延・施工ヤードの調整)<br>【その他要因】<br>・マニュアル改定                     | ・これまで可能な限りコスト削減を図ってきており、事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。<br>・代替案の可能性は無い。 | R2         | 継続 |
|      |                   |                    |      |      | H28   | R13     | 3.7      |         |              |        |      |          |        |                    |  |        |                    |        |          |   |  |            |    |